

2006年4月

ヤングは「華やかな女性らしさ」アダルトは「洗練された女性らしさ」を求める
老いも若きも、理想は「典型的な美人顔」
 カネボウ化粧品 美容研究所が日本人女性の「美容意識」調査を実施

株式会社カネボウ化粧品

当社美容研究所は、2005年9月16日から10月2日まで、日本人女性の「現実の顔」と「理想の顔」を調査する目的で、美容意識調査を実施しました。回答者をヤング女性、アダルト女性に分けて比較してみると非常に興味深い結果が出ました。概要は下記の通りです。

調査概要

- 調査内容 自分の「現実の顔」と「理想の顔」について
 調査時期 2005年9月16日～10月2日
 調査方法 東京（渋谷・自由が丘）大阪（心斎橋）の街頭でアンケート調査
 調査対象 20歳～49歳のおしゃれ感度の高い女性
 有効サンプル数 263名
 <サンプル内訳>

	東京	大阪	合計
ヤング（20歳～34歳）	119	83	202
アダルト（35歳～49歳）	61		61
			263

ヤング・アダルトともに「典型的な美人顔」が好き！

調査の結果、ヤング・アダルトともに、パーツを顔の中にバランスよく配置した「典型的な美人顔」を理想とすることがわかりました。共通で理想とする“美人顔の条件”としては、卵形のほっそりとした輪郭に二重の大きな目、アーチ型の眉、密集したまつ毛に高くて小さな鼻、立体的な顔立ちなどがあげられました。

パーツごとに見てみると、ヤング・アダルトともに「かわいらしさ」につながる、丸みを持つ曲線的な要素が支持されているのも大きな特徴と言えます。

ヤング・アダルトの相違点

一方、ヤング・アダルトの相違点を見てみると、ともに“美人顔”を理想としてはいても、ヤングは「美人＝華やかな女性らしさ」、アダルトは「美人＝洗練された女性らしさ」と捉えており、それぞれが過ごした青春期の時代感覚や年齢による思考の違いなどが、理想とする美人顔の違いに表れた結果となりました。具体的には、形・大きさなどの見た目重視のヤングに対して、アダルトは形そのものよりも人に与える印象を気にします。例えば一言で「大きな目」が理想と言っても、ヤングはインパクトのあるぱっちりした大きな目が理想。一方アダルトは年齢とともに目もとがたるんで小さく見えてしまうことを解消し、「若い頃の自分の目の大きさに戻りたい」と考えているようです。

唇については、ヤングは小さく薄い唇を嫌い、アダルトは大きな唇を嫌うこともわかりました。ヤングが理想とする「大きく厚めの唇」は、華やかな女性らしさを感じさせますが、アダルトはそれを過剰な女性らしさと捉え、敬遠するのです。

なりたい印象については、「華やか」「かわいい」印象になりたいヤングに対し、「洗練された」印象になりたいアダルトというように、年齢に見合った印象でありながらも周囲よりも目立ちたいという意識が見られました。

ヤング・アダルトそれぞれのメイク意識

また、ヤングアダルトのそれぞれのメイク意識を見てみると、ヤングは、トレンドに敏感でチャレンジ精神が旺盛。絶えず「冒険」しながら自分のイメージにピッタリの「美人顔」に近づく努力をしています。一方アダルトは、洗練された女性らしさで、上品さのある「美人顔」を求めており、トータルでのバランスを考慮した、全体的な上品さを求めていることが各所から伺えました。加齢による影響を気にしているせいか、全体的に上向きにリフトアップしたいという意識も強く見られました。

興味深いのは、数年前とは逆の現象が見られること。数年前は、ヤングがヌードカラー、アダルトが華やかなカラーを好む傾向にありましたが、現在のヤングは“遊び心いっぱいの華やかカラー”、アダルトは“上品さのあるヌードカラー”を好んでいます。

以上の調査結果を踏まえ、当社美容研究所は、ヤング・アダルトの「現実の顔」と「理想の顔」をメイクドール()で表現しました。

()メイクドール

70年代後半～80年代前半に開発されたメイクアップ専用の顔型模型。人間のように顔立ちに違いがないため、純粋なメイクの効果を計ることができ、比較する際に非常に役立つ。通常のマネキンとは異なり、皮膚に弾力があってメイク用品が肌に乗しやすいため、より人間に近い感覚でメイクを施せるのもポイント。

ヤング・アダルトそれぞれの現実と理想を全く同じメイクドールに表現しました

ヤング・アダルトともに理想の顔をひと言で言うと、「典型的な美人顔」。しかしそれぞれが理想とする「美人顔」はこんなに違います。

- ・ふっくら丸顔
- ・平面的な顔
- ・奥二重～二重
- ・やや小さい目
- ・角型の眉



<ヤング 現実(素颜)>



- ・卵型の輪郭
- ・立体的な顔
- ・丸く大きな二重
- ・アーチ眉
- ・小さく高い鼻
- ・やや大きく厚めの唇



<ヤング 理想(メイク後)>

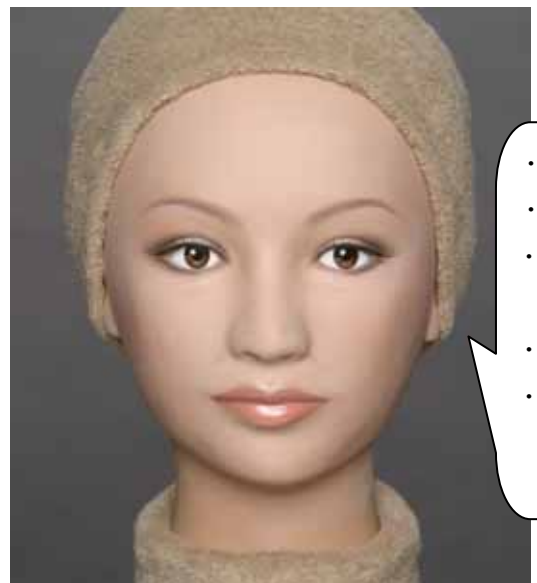
- ・卵型～面長の輪郭
- ・平面的な顔
- ・下がり目
- ・ストレート眉
- ・少なく短く下がったまつ毛



<アダルト 現実(素颜)>



- ・卵型の輪郭
- ・立体的な顔
- ・大きくやや上がり目
- ・小さく高い鼻
- ・やや薄めの唇



<アダルト 理想(メイク後)>

女性は、理想と現実のギャップを埋めるべく、また少しでも自分の理想とする顔に近づくべく、自分の顔を冷静に見つめ、研究し、日々メイクに励んでいるのです。

調査内容の詳細は別紙をご覧ください。

20代・40代の理想と現実の比較

		20代	
		現実	理想
顔型	パーツの配置	童顔～美人顔	童顔～美人顔
	顔型	丸顔	卵型
	肉づき	ふっくら	普通～ほっそり
	凹凸	平面的	立体的
目もと	眉の形	角型	アーチ型
	眉の太さ	普通～太め	普通
	大きさ	小さい	大きな目
	形	普通～丸い目	普通～丸い目
	凹凸	普通～平面的	立体的
	まぶたの形状	奥二重～二重	二重
	まつ毛	少なく短い	多く長い
鼻	高さ	低い	高い
	大きさ	普通	普通～小さめ
口もと	大きさ	普通	普通
	厚さ	普通	普通～厚め
その他	目もとのメイク	形・大きさ重視	
	イメージ	ナチュラル	華やか・かわいい

		40代	
		現実	理想
顔型	パーツの配置	美人顔	美人顔
	顔型	卵型～面長	卵型
	肉づき	ふっくら	普通
	凹凸	平面的	立体的
目もと	眉の形	ストレート	アーチ型
	眉の太さ	普通～太め	普通
	大きさ	普通	大きな目
	形	普通～丸い目	普通～丸い目
	凹凸	普通	立体的
	まぶたの形状	奥二重～二重	二重
	まつ毛	少なく短い	多く長い
鼻	高さ	普通	高い
	大きさ	普通	普通
口もと	大きさ	普通	普通
	厚さ	普通	普通
その他	目もとのメイク	雰囲気・質感重視	
	イメージ	ナチュラル	洗練された

ヤングは「華やかな女性らしさ」アダルトは「洗練された女性らしさ」を求める
老いも若きも、理想は「典型的な美人顔」
カネボウ化粧品 美容研究所が日本人女性の「美容意識」調査を実施

株式会社カネボウ化粧品

「美容意識」調査の要約

< 現実の顔と理想の顔 >

顔全体

パーツの配置・・・「美人顔」と「童顔」が人気・・・6P

理想の顔の形は「卵型」。現実には「丸顔」のヤング、「卵型」～「面長」のアダルト・・・6P

理想は「立体的」な外国人風の顔立ち。現実には「ふっくら」で平面的・・・7P

目もと

理想の眉毛の形は「アーチ」。細眉は不人気・・・7P

なりたいのは「大きく、やや上がり目」・・・8P

やや丸く「立体的」な目もとが好き・・・8P

理想のまぶたは「二重」。現実には「奥二重」「一重」が半数・・・9P

理想は「多く」「長く」「上向き」のまつ毛。現実には、年代が上がるごとに「少なく」「短く」なる・・・9P

鼻・口もと

“鼻の高さ”に不満度大のヤング。理想は今よりも高く小さい鼻・・・10P

口もと・・・ヤングは小さい唇を嫌い、アダルトは大きい唇を嫌う・・・10P

その他

目もとのメイク・・・“形・大きさ”重視のヤング、“雰囲気・質感重視”のアダルト・・・11P

華やか・かわいくなりたいヤング、洗練された印象になりたいアダルト・・・11P

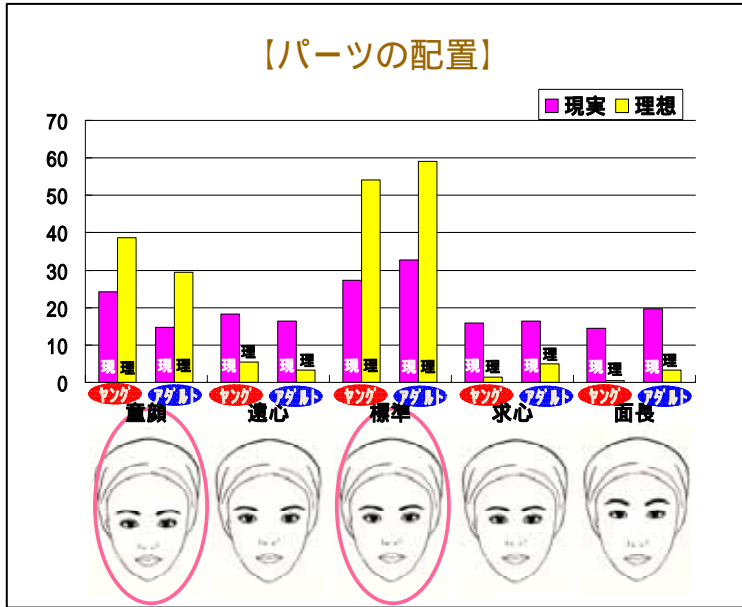
実年齢と気分年齢の差は、30代後半がターニングポイント・・・12P

調査内容

< 顔全体 >

パーツの配置...「美人顔」と「童顔」が人気

同じ大きさの顔型に、目・鼻などパーツの配置だけを変えて並べ、現実と理想の顔の配置を尋ねました。



現実の配置は、均等にバラけ、意外にも自分の顔を冷静に捉えていることが分かりました。

理想の配置は、ヤング・アダルトともに、パーツを顔の中にバランスよく配置した典型的な「美人顔」。しかしヤングは各パーツを顔の下のほうに配置した「童顔」支持率が高いのも特徴です。この配置は、幼くかわいらしい印象を与えます。「美人」とも思われたいし、「かわいい」とも思われたい、という微妙な乙女心の表れと言えそうです。

理想の顔の形は「卵型」。現実には「丸顔」のヤング、「卵型」～「面長」のアダルト

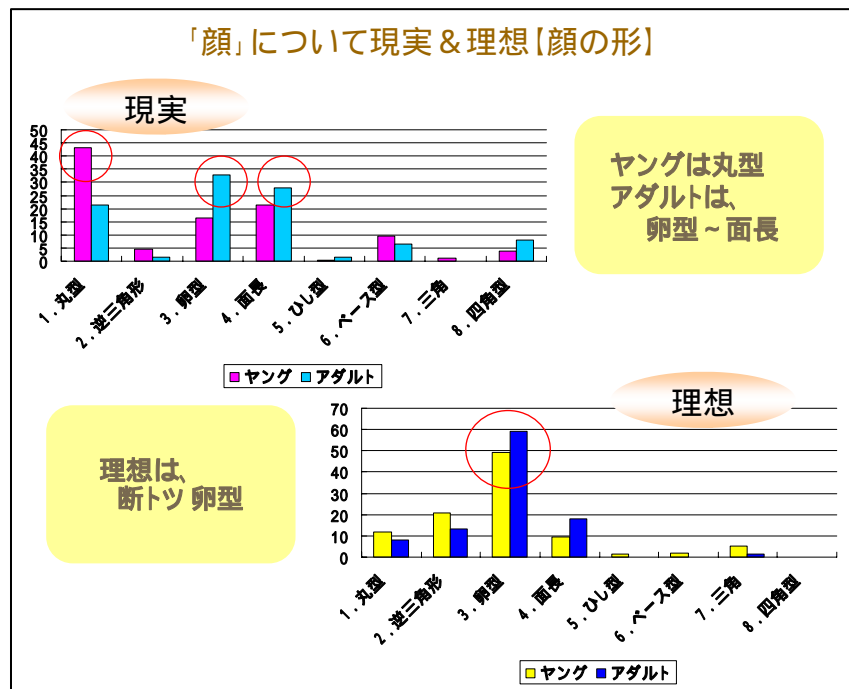
「顔の形」についての現実と理想を聞きました。

現実には、ヤングの4割以上が「丸顔」、アダルトは約3割がそれぞれ「卵型」と「面長」と答えています。

アダルトに面長という認識が多いのは、昔は丸顔や卵型だった顔が、年齢とともに筋肉のたるみが生じ、下がったためとも考えられます。

理想は、ヤング、アダルトともに、優しく女性

らしい印象を与える「卵型」が群を抜いて人気でした。「卵型」は癖が無く、様々なメイクが似合う顔であり、女性であることを楽しみやすい顔の形なのかもしれません。

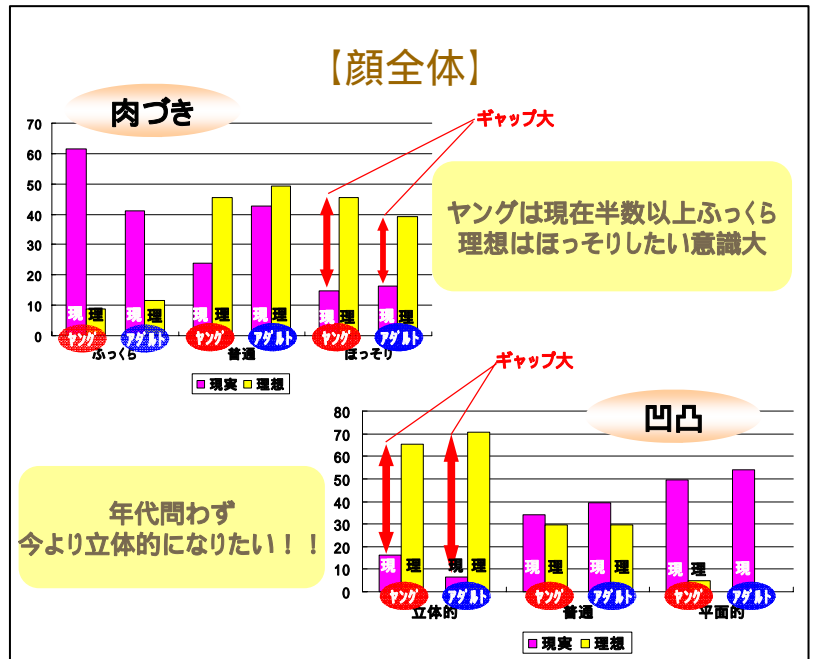


理想は「立体的」な外国人風の顔立ち。現実には平面的で「ふっくら」

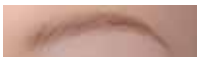
「顔の肉づき」については、ヤングの6割以上が「ふっくら」としてしていると認識。この「ふっくら」が前問の「丸顔」という回答を裏付けるものと考えられます。理想は「普通」、「ほっそり」など、ヤング・アダルトともに今よりもスッキリしたいという意識に傾いています。これは前問で圧倒的な人気を示した顔の形「卵型」への憧れと言えるのではないのでしょうか。

「凹凸」については、理想と現実のギャップが非常に大きいことが分かりました。現実には、ヤング、アダルトともに日本人特有の平面的な顔立ちであると認識している人が多くいますが、理想では今よりも立体的な、外国人風の彫りの深い顔立ちになりたいと思っているようです。

少しでも理想である立体的な顔に近づくため、シェーディング、ノーズシャドウ、ハイライト、ファンデーションの2色使いなどのメイクテクニックを駆使し、日々努力している女性が多いのも納得です。



< 目もと >



理想の眉毛の形は「アーチ」。細眉は不人気

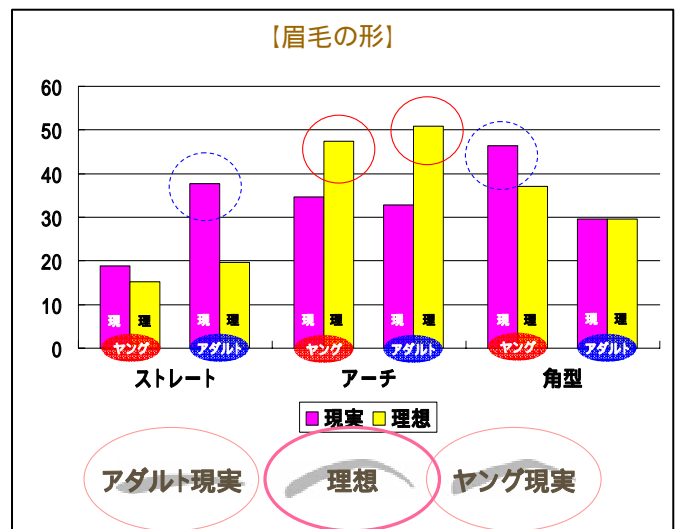
< 眉毛 >

「眉毛の形」について現実と理想を聞きました。

理想はヤング・アダルトともに「アーチ」ですが、現実には、ヤングの「角型」、アダルトの「ストレート」率が高くなっています。

これは、もともとストレートに近い形で生えている日本人の眉を、アーチ型に整えるのが技術的に難しいためと思われます。この形に整えるためには手間がかかり、なおかつ維持するのも困難なのです。しかしアーチ型の眉に憧れる女性が多いのは、丸みが醸し出すやわらかで洗練された女性らしさへの憧れと言えるのではないのでしょうか。

また、ヤングもアダルトもやや上がり眉を理想としていました。特徴的なのは、現実では年齢が上がるほど自分の眉の下がり具合を認識していること。年齢とともに下がる顔の筋肉は「目」だけ



でなく眉にも影響を及ぼし、眉じりを下げてしまうのです。アダルトがメイクをする際には“下がった眉じりを上げる”ことを意識すると若々しい印象になります。

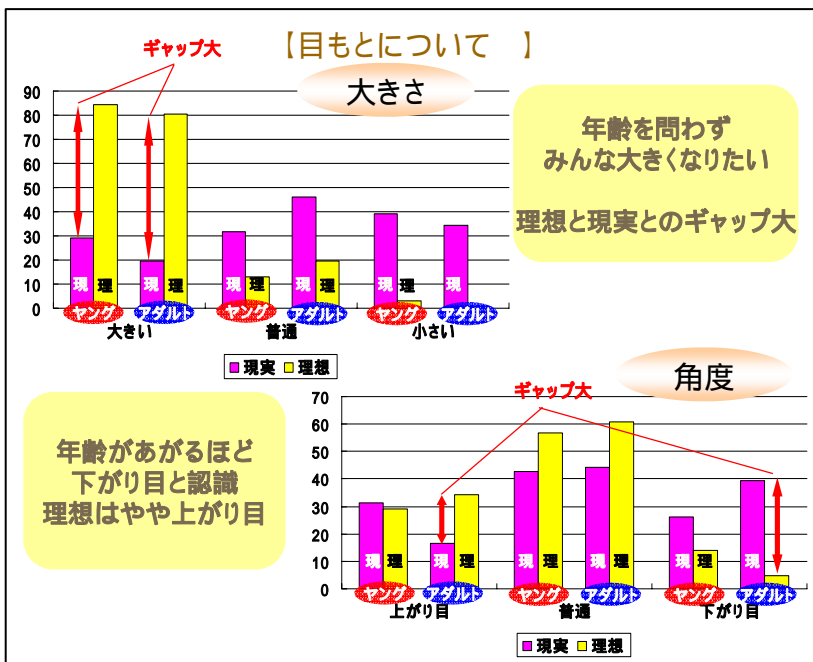
眉の太さは、ヤング、アダルトともに現実「普通」～「太め」が大半。理想はヤング、アダルトとも「普通」で、ひと昔前の「細眉」は支持されていないことがわかります。眉が細すぎると老けた印象を与えたり、目もとが腫れぼったく見え、逆に太めだと、幼い印象を与えます。いま人気のタレントも普通～太めの眉が主流になっています。



<目もと>

なりたいのは「大きく、やや上がり目」

目もとは現実と理想のギャップが大きく、年齢を問わず「大きく、普通～やや上がり目になりたい」と回答しました。しかしヤングとアダルトでは「大きい」の意味が違ようです。ヤングはとにかく「大きな目」が好き。それに対してアダルトは、年齢とともにまぶたがたるんで目に覆いかぶさり小さく下がり目に見えてしまうので、それを解消して「大きく、今よりも上がり目」になりたいと思っています。つまり、「若い頃の自分の目の大きさに戻りたい」ということでしょうか。



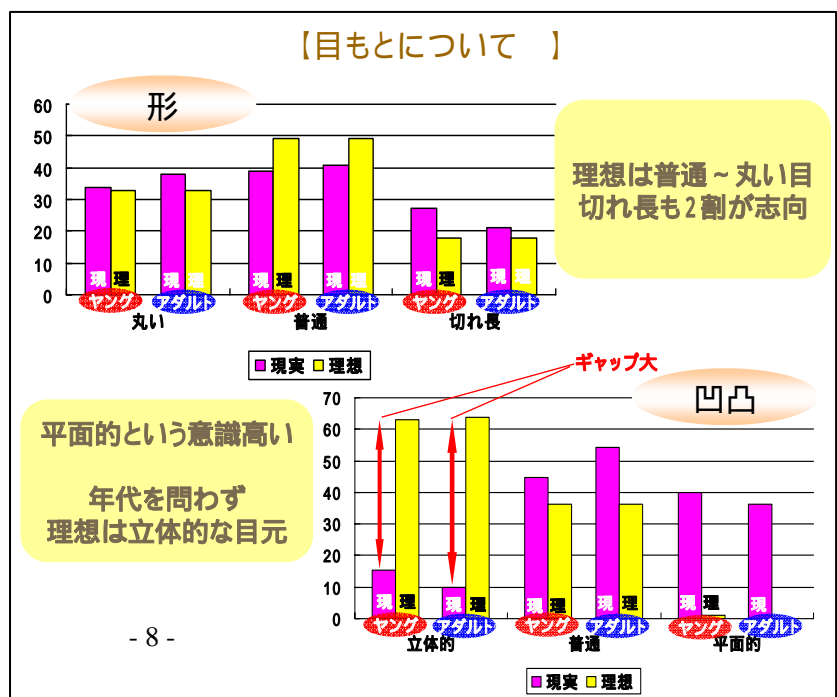
<目もと>

やや丸く「立体的」な目もとが好き

「目もとの形」は現実・理想ともに「普通」～「丸い」に多く回答が寄せられました。いわゆる“日本人的な目もと”と表現される「切れ長」の目はあまり理想とされていません。

「目もとの凹凸」は、現実・理想のギャップが大きく、ヤング・アダルトともに6割以上が「立体的」になりたいと回答しています。

「目もとも顔立ちも立体的になりたい!」外国人風の顔に近

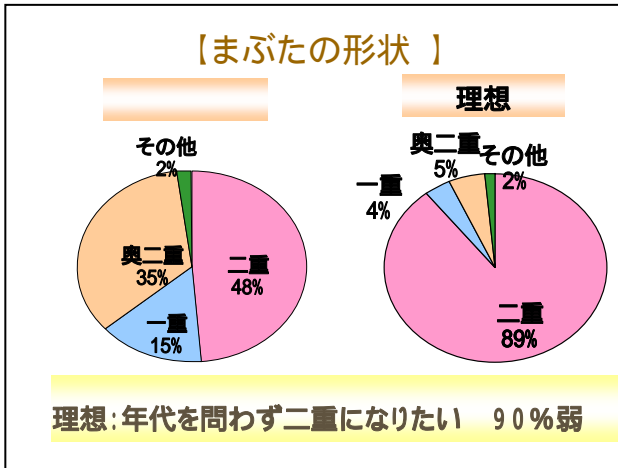


づきたい」という日本人の意識が垣間見えます。良いと思う様々なものを日本文化に取り入れてきた、柔軟な日本人の特性が、ここに表れているのかもしれませんが。



<目もと>

理想のまぶたは、「二重」、現実は「奥二重」「一重」が半数



「まぶたの形状」の現実、「奥二重」「一重」の合計と「二重」がほぼ半々でした。

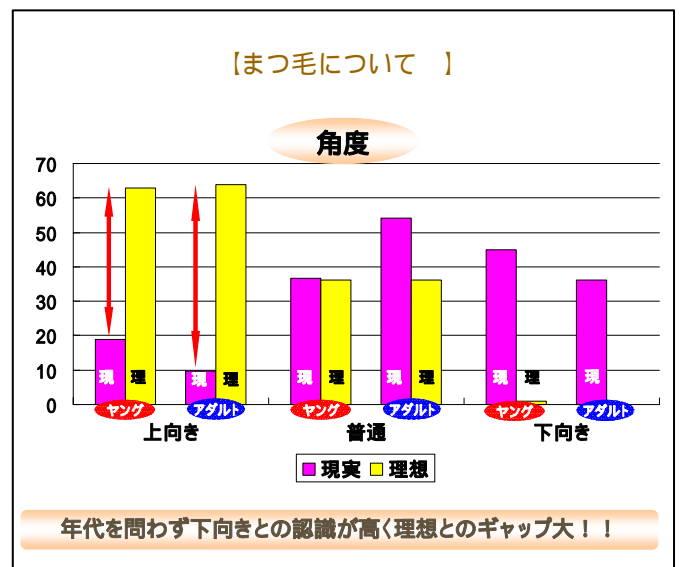
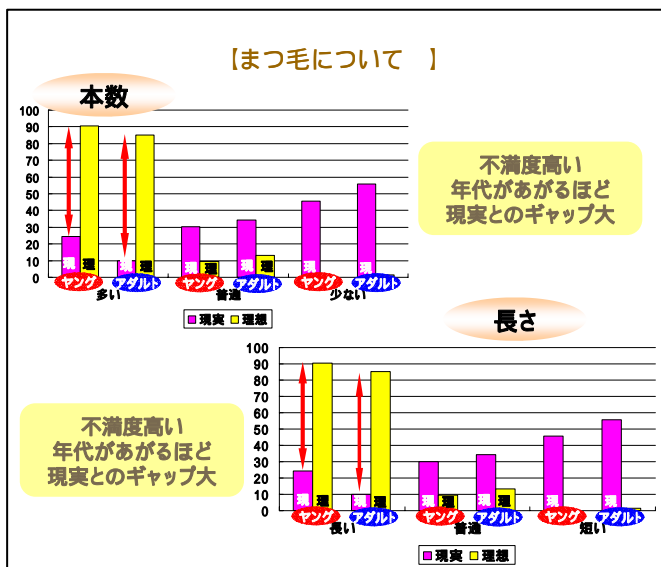
理想は「二重」が約9割で、「一重」や「奥二重」の人の“二重願望”が強いようです。

「二重」の魅力は、目がくっきりと見えること。目の印象が強まり、顔立ちがはっきりします。



<目もと>

理想は「多く」「長く」「上向き」のまつ毛、 現実、年代が上がるごとに「少なく」「短く」なる



まつ毛は、年代を問わず約9割が「多く」「長

く」、6割以上が「上向き」が理想と回答しています。しかし現実には厳しく、年代が上がるほど本数は少なく、長さは短くなり、現実と理想のギャップが大きくなっています。

まつ毛が多く、長いことに加えて上向きであれば、インパクトのある目もとになります。女性はまつ毛をアイラッシュカーラーで上向きにした後マスカラを塗りますが、マスカラを選ぶ基準に“ロング効果”や“カールキープ力”をあげる女性が多いのは、少しでもまつ毛を長く見せ、せっかく上向きにしたまつ毛をキープしたいという願いが込められているのです。



< 鼻・口もと >

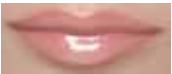
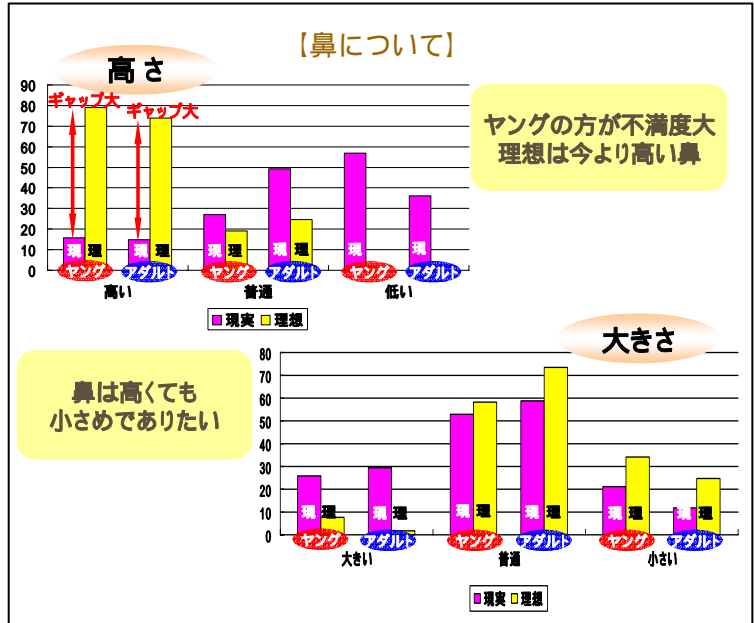
“鼻の高さ”に不満度大のヤング。

<鼻>

理想は今よりも高く小さい鼻

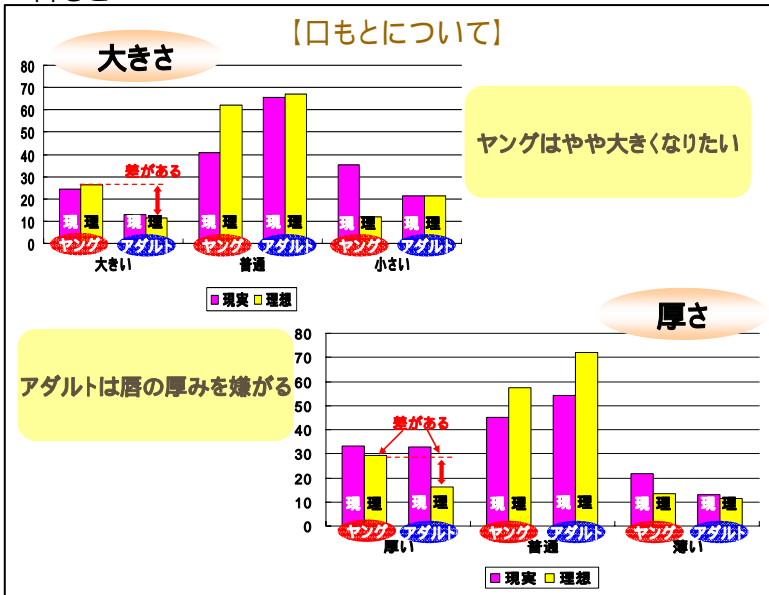
現実の「鼻の高さ」を「低い」と判断している人がヤング・アダルトと多く、理想は約8割が「高い鼻」という結果に。不満度が大きい部位ということがわかりました。

「鼻の大きさ」で「普通」から「小さめ」を望む声が多いのは、大きな鼻はがっしりとした印象を与え、男っぽさを感じさせるからと思われます。鼻は高くても小さめでありたいというのが本音のようです。



ヤングは小さい唇を嫌い、アダルトは大きい唇を嫌う

<口もと>



現実の「口もとの大きさ」は、「普通」と判断している人がヤング・アダルトともに主流です。

理想の大きさもヤング・アダルトともに「普通」。しかしヤングは小さい唇を嫌い、アダルトは大きい唇を嫌う傾向が見られます。

唇の厚さは、現実にはヤング・アダルトともにほぼ半数が「普通」。理想もヤング・アダルトともに「普通」が最も高くなっています。

ヤングとアダルトを比較すると、「大きめの唇」や「厚めの唇」を理想とする傾向はヤングに多く見られます。

大きく厚めの唇は華やかな女性らしさを感じさせますが、アダルトはそれを「過剰な女性らしさ」と捉え、嫌う傾向があるようです。一言で「女性らしさ」と言っても、ヤングは「華やかな女性らしさ」を、アダルトは「上品な女性らしさ」を演出したいと考えているようです。昔は浮世絵に代表されるように「美人はおちょぼ口」という概念があったのですが、ここにもヤングとアダルトが過ごした青春期の時代感覚の違いが、「意識の差」として表れています。

< その他 >

目もとのメイク…“形・大きさ”重視のヤング、“雰囲気・質感”重視のアダルト

目もとのメイクでどのような印象にしたいかを聞くと、ヤングは 大きな目もと、ぱっちりした目もとなど “形・大きさ” 重視の回答が多くなっています。目もとのメイクの中で一番力を入れるのは「マスカラ」と回答しており、大きく、ぱっちりした目もとはマスカラで作っていると言えます。

ヤング	大きな目もと	56%
	ぱっちりした目もと	52%
	インパクトのある目もと	42%
	輝きのある目もと	37%
アダルト	輝き感のある目もと	53%
	優しい目もと	43%
	ぱっちりした・大きな目もと	40%
	インパクトのある目もと	33%

アダルトは、輝き感、優しい目もとなど “雰囲気・質感” を重視しており、形そのものよりも人に与える印象を気にする、ヤングにはない大人の姿勢が見られます。

華やか・かわいくなりたいヤング、洗練された印象になりたいアダルト

自分の印象を表現すると、どんな言葉が当てはまるのでしょうか？

ヤング・アダルトともに、現実の1位はナチュラル。ヤングは自然体な自分をもっと「華

【自分の印象 現実と理想】

	現 実		理 想	
ヤング	ナチュラル	32%	華やか	12%
	健康的	16%	かわいい	12%
	クール	15%	洗練された	11%
アダルト	ナチュラル	38%	洗練された	31%
	健康的	13%	エレガント	12%
	優しい・穏やか	10%	ナチュラル	10%

やか」で「かわいい」印象にしたいという願望が強く出ており、アダルトは自然体な自分をもっと「洗練された」印象にしたいと考えています。年齢に見合った印象でありながらも周囲よりも目立ちたいという意識が見られます。

<その他> 実年齢と気分年齢の差は、30代後半がターニングポイント

顔に関する「現実と理想」を調査してきましたが、最後に、女性が何歳の気分で日々を過ごしているのかを調べました。

20代は実年齢と気分年齢に大差がありませんが、30代になるとその差が徐々に出てきます。30代前半までは気分年齢が20代、30代後半になると気分年齢が30代になり、この差は年代に比例してさらに大きくなります。40代後半でも気分年齢は30代。いつまでも若々しい気持ちでいることがわかります。

メイクにおいては、実年齢ではなく、この“気分年齢”が大きく影響すると当社は考えています。女性は、いつまでも若々しく魅力的であるために肌のお手入れをし、理想の自分に近づくためにメイクをします。美しくありたいと願う気持ちは、魅力的な女性であるための大きな要素と言えるでしょう。

